

読書のまち三郷だより

No.20

平成23年度

10月

三郷市教育委員会

暑い夏も去り、朝夕過ごしやすい季節になりました。



燈火親しむ 秋の夜長、家族で読書(家読)を!

「全国読書週間」10月27日～11月9日

11月3日の「文化の日」をはさんで、前後各1週間、10月27日(文字活字文化の日)から11月9日まで合計2週間が全国読書週間です。今年のテーマは「信じよう 本の力」です。三郷市の各学校でも10月から12月にかけて読書週間や読書月間をもうけ、様々な読書の取り組みが行われます。各ご家庭でも時にはテレビを消して、家族揃って読書を楽しみましょう。お子さんと本の内容について話し合ったり、読み聞かせをしたりと、「読書の秋」をじっくり味わって下さい。

一 夏休みの図書館開放の成果 一

貸出冊数 昨年度の165%増!!

夏休み中の開館は学校司書の勤務にあわせて各学校約10日間行いました。耐震工事で使用できない学校が3校あったにもかかわらず、児童生徒6,344人、保護者・地域の方909人が訪れました。貸出冊数は7,091冊と昨年度の165%増でした。小学校の学校図書館にクーラーが入ったこともあり、活用と読書の広がりを感じた夏の学校図書館でした。

こども読書活動推進協議会開催

第2回読書のまち三郷・こども読書活動推進協議会が9月30日に開催されました。各分野での読書のまち三郷の様子が報告されました。学校の図書館の整備状況、夏休みの開放の様子、保育所での絵本コーナー、子育て支援センターの様子など多方面にわたり着実に前進している様子が報告されました。それらをふまえて、昨年度11月に策定された「こども読書活動推進計画」の進捗状況を明確にするために読書アンケートについて検討がなされました。12月頃、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校の一部の児童生徒・保護者のみなさんに実施することになりました。アンケート実施の際はどうぞご協力下さい。

読書のまち三郷推進資料「ことばのちから」(低学年用)に秋の七草が紹介されています。秋の七草とは、ハギ、ススキ(オバナ)、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、キキョウ(アサガオ)をさします。日本の秋の野山をいろいろの代表的な草花7種を選んだものです。『万葉集』におさめられた山上憶良の歌「萩の花、尾花葛花、瞿、麦の花、女郎花、また藤袴、朝貌の花」にもとづいています。このうち朝貌については、キキョウではなく、ムクゲ、ヒルガオ、アサガオだという説もあります。食用や薬草として選ばれた春の七草とは異なり、秋の七草は観賞用です。言葉を知っているだけでなく、実物を確認しながら楽しめるといいですね。



各学校で「言葉の力」コーナーを設置

関連本も紹介されています。

「言葉の力」を私も借りて読みました。内容が豊かですね。-60代女性-

貸出もしています。

- ・各学校図書館
- ・市の図書館
- ・市役所4階教育委員会指導課



《丹後小学校》

* 瑞沼市民センター *

放送大学三郷校 オープン

10月1日放送大学三郷校が開校しました。学びたいという方、テレビで見逃してしまったという方など、いつでも誰でも利用することができます。放送大学の番組を再視聴することができる施設と自習室が設置されています。

おもしろ遊学館 三郷学 ドリーム教室

— 絵本や民話に触れて夢を広げよう —
 10月 8日 「人形劇」
 10月 9日 「おはなしいっぱい玉手箱」
 10月22日 「なぜ?なぜ? どうして不思議ワールド」



彦成中에서도 ボランティアによるお話会スタート

9/13 「おれんじぶっくれんど」さんによる読み聞かせが彦成中学校1年生で行われました。静かに本に引きつけられるよ

うに真摯に聞いている中学生に読み手のみなさんも感激なさっていました。今後は全学年に実施する予定だそうです。



「ららほっとみさとでおはなし会

9/16 のお話会は桜小の「お話ポケット」さん。オープニングでは「お話ポケット」さんの歌に合わせて、かいちゃんも踊り、子どもたちはにこにこ笑顔でした。 次回10月15日(土)

広がる読書の輪

「親の学習」講座でも 読書のすすめ



市の図書館による お楽しみセット順調に配本

図書館と学校、学校と学校を結ぶ巡回車が順調に運行されています。



「親の学習」が各校で開催されています。親の学習でもファシリテーターが本の読み聞かせを、読書活動支援員が読書のすすめ講座を行ったりしています。

ここがポイント! 魅力です!

— 学校図書館の様子 —

八木郷小学校



- ・学校図書館は温かい雰囲気、図書に溢れています。掲示物、ラウンジコーナー手作り椅子カバーなどボランティアによる協力が大きいです。



- ・図書館に来ることが好きな児童が多く、5分のお休み時間でも大勢きていきます。友だち同士で本が話題になることも多く、友だちおすすめの本が会話の中から広がっています。

- ・学校図書館の温かい雰囲気の中で自然に上級生が下級生に「読んであげようか」と声をかけ読み聞かせがあちこちで行われています。

(山崎校長・木下司書教諭・樋口司書：談)

戸ヶ崎小学校



- ・どの休み時間にも図書館で読書する児童がとても多いです。昼休みにはオルゴール系の音楽をかけて落ち着いた気持ちでゆったり気持ちよく読めるようにしています。



- ・登校時児童が持参する空き缶回収やベルマークで得た収益で「あきかん文庫」を設けています。その文庫は、校舎の関係で低学年の教室が遠いので、低学年用玄関スペースにも置き活用しています。

- ・図書館の隣はパソコン室です。調べ学習時は両方使えて便利です。これから、さらに調べ学習用の書籍も充実させて、学習内容を豊かにしたいと思っています。(大熊司書教諭・小塚司書：談)